

抗 His6 抗体,ウサギポリクロ

60-051 100 ul

保存: 室温または4℃で輸送、長期保存は-20℃。

用途:

1. ウェスタンブロット法(希釈: 1/1,000)
2. ELISA(アッセイ依存性)

免疫沈降に適していない。他のアプリケーションは評価していない。

免疫原:カルボキシル末端システインを伴った合成ペプチド GSHHHHHHGGC を KLH へ架橋結合した。

反応特異度: この抗体は、His6-付融合蛋白を認識する。

形態: ウサギ抗 血清 (0.05%ナトリウムアジド添加)

背景: エピトープ標識は、発現タンパク質の検出・精製の強力なツールになり得た。His6-エピトープタグが特に有用となるのは、タグ組換えタンパク質が金属イオン(e.g.Ni²⁺, Co²⁺その他.)を結合した樹脂によるアフィニティークロマトグラフィーにより精製が容易にできるからである。His エピトープタグ小さいので、ほとんどの場合タグ付きタンパク質の生化学的特性に影響しない。

抗ヒスチジンエピトープタグ抗体は、アミノ末端、カルボキシル末端そしてタンパク質の内部で 6XHis で標識される組換え蛋白質の同定に有用である。

参考文献: Simpson RJ, Adams PD and Golemis EA " Basic Methods in Protein Purification and Analysis. A laboratory Manual " ColdSpring Harbor Laboratory Press(2009)New York

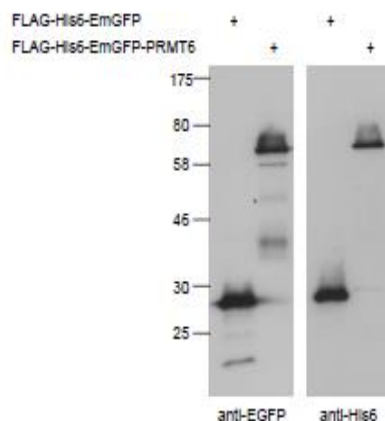


図. 抗 His6 抗体を用いたウェスタンブロットによる 293T 細胞粗抽出液中の His6 Tag 付タンパク質 (His6-EmGFP, His6-EmGFP-PRMT6) の同定。抗体は、1,000 倍希釈で使用された。